

不安定な天気が続きましたが、ようやく例年のように秋の深まりを感じられるようになりました。コロナ感染拡大防止の様々な制約が徐々に解かれ、行楽などに人の動きが活発になってきました。しかしながら下呂市内の新規感染者数は増減を繰り返しており一向に減少する気配がないので少し不安が残る毎日です。

本年の縣神社「秋の感謝祭・御前祭」は3年ぶりに神楽、巫女舞、せんご（餅投げ）が行われます。また農家の方々から新米奉納、並びに参拝者へのお裾分けも行われます。

大勢の参拝者が期待されますが、マスク、消毒などコロナ感染予防対策は忘れないように参拝していただきますようお願い致します。



11月の区行事ご案内

- 11月 5日（土）縣神社「秋の感謝祭・御前祭」打ち合わせ会 19:00～
- 11月 9日（水）南中クリーン作戦 15:00～（集会所、神社、区民広場）
- 11月13日（日）縣神社「秋の感謝祭・御前祭」13:00～
- 11月15日（月）県下一斉薄暮時街頭指導啓発運動 16時～17時に実施
- 11月19日（土）組長定例会 19:00～（集会所）
- 11月27日（日）しめ縄作り（氏子総代、当番組、三役）
- 11月29日（火）市広報等配布予定

お願い・お知らせ

○秋葉神社の御神符申し込みご協力ありがとうございました。

190件の秋葉神社御神符の申し込みがあり、総額98,300円を送金いたしました。11月下旬頃より組長さんにより御神符を配布する予定です。

○赤い羽根共同募金ご協力のお願い

全国一斉に10月1日から募金運動が展開されています。地域の福祉事業や活動を財源面から支援する大切な役割を果たすのが赤い羽根共同募金です。後日、組長さんが集金に伺いますのでご協力をお願いします。

～10月の行事から～



○10月1日（土）物故者供養法要（桜和会）

5年に一度実施されている桜和会主催の物故者の供養法要が、大覚寺様をお迎えし10時30分より桜洞観音堂で実施されました。本来、昨年が5年目でしたが、コロナ禍のため1年延期となり、今回もコロナ禍のため役員のみで実施されました。

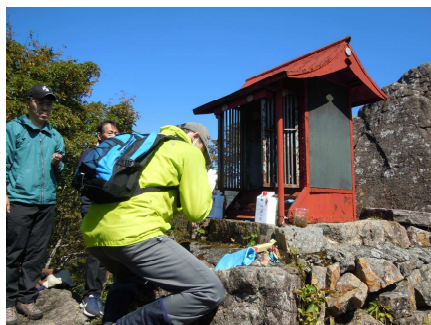
物故者供養法要は昭和39年に始まり、今年で10回目

ということです。今回は、平成29年～令和4年7月までに亡くなられた方21名の法要が営まれ、今回の方も含め総勢146名となります。

今後も伝統の行事として末永く実施されることを期待します。

○10月2日（日）御前山代参 区民登山

朝から晴れ渡り絶好の登山日和となり、代参の方など総勢15名の方が参加されました。頂上では、全員の方が観音様にお参りし、無事午後3時半頃水洞平に到着し解散しました。御前山を守る会の方の協力により登山道も整備され、当日も協力いただきましてスムーズに登山が出来ました。皆さんお疲れさまでした。



○10月9日（日）獣害防止柵の維持管理（除草剤散布等）作業及び猿の捕獲檻の視察

今にも雨が降り出しそうな空模様ではありましたが、農事改良組合の皆さんにより獣害防止柵周囲の草刈り・除草剤散布等の作業が順調にできました。獣害防止柵に絡まった草を取り除きながら手際よく除草剤を散布しました。

1組の所では倒木により獣害防止柵の一部が破損していましたので、早速、倒木処理しました。破損箇所は後日修理する予定です。

早朝よりご協力いただきありがとうございました。

午後からは、農事改良組合員3名と区長、副区長の5名で、上村区の猿の捕獲檻（左の写真）を視察し、区長さんから説明を受けました。昨年は一頭も入らなかったが、今年は17頭捕獲出来たそうです。その後、桜洞区内で猿の捕獲檻の設置候補地を見てまわり現在検討しています。

猿の被害を少しでも減らし、安心して暮らせるようにしたいと思います。区内には早ければ来年度に設置予定です。

